

岐阜県農業技術研究所 岐阜市又丸729-1 TEL 058-239-3131  
 南濃試験地 海津市海津町平原1165 TEL 0584-53-0175  
 池田試験地 揖斐郡池田町般若畑631-11 TEL 0585-45-3837  
<http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/g-agri/index.html>

新技術です

### レンゲの遅播きによる アルファルファタコゾウムシの被害防止



アルファルファタコゾウムシはヨーロッパ原産のマメ科牧草の害虫です。その幼虫はレンゲの花を食べるため蜂蜜業者の悩みの種でしたが、レンゲを播く時期を従来より遅らせて、美濃平坦部では11月上旬～中旬に播くことで被害が抑えられることがわかりました。この技術は来年度から養蜂連、農業改良普及センター等関係機関と連携して現地実証する予定です。

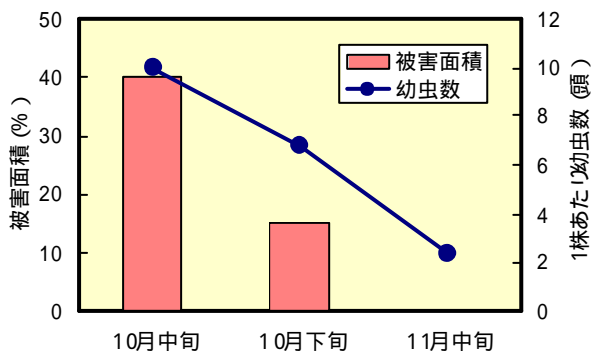


これが幼虫です  
(体長 10 mm)

アルファルファタコゾウムシは11月頃からレンゲほ場に侵入して産卵します。そのため、遅播きにより初期の生育量を小さくし、侵入量を減らすことで、被害を軽減します。



幼虫が多いと花が  
なくなってしまいます



播種時期の違いによる  
幼虫数と被害程度



レンゲ最盛期 (5月上旬) の状況

新品種です

## カキの新品種コンビ 「早秋」 「太秋」



早秋

太秋



カキの完全甘ガキ品種  
が登録されました。

「早秋」は西村早生や伊豆、「太秋」は松本早生富有と併せて出荷できる品種として期待できます。農技研では、園芸特産振興会、JA 農業改良普及センター等と連携しながら研究会を開催して普及に努めています。

### カキの品種別の収穫時期

	9月		10月		11月		12月	
	上	中	上	中	上	中	上	中
新品種		早秋		太秋				
県内の主要品種		西村早生		伊豆				
				松本早生富有				
						富有		

普及中です

## トマト黄化葉巻病の被害防止対策 (南濃試験地)

シルバーリーフコナジラミ



体長 0.7mm

黄化葉巻病はトマトで最も問題となっている病気で、シルバーリーフコナジラミがウイルスを移して一気に発病します。この対策として、ハウスを 0.4mm 目の防虫ネットで囲ったり黄色い粘着テープを周りに張ることで虫の侵入を防いで、病気の発生を抑えられることがわかりました。

この技術は海津市を中心にトマト産地で普及しています。



ハウスの入り口や横側などに対策を行います



発病の様子 (最後は成長が止まります)